



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 アリアケジャパン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2815 URL <https://www.ariakejapan.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白川 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 松本 幸一 TEL 03-3791-3301
 定時株主総会開催予定日 2026年6月19日 配当支払開始予定日 2026年6月22日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	66,957	2.4	11,782	6.0	13,757	14.6	9,458	15.3
2025年3月期	65,400	9.0	11,117	28.3	12,001	12.0	8,206	11.6

(注) 包括利益 2026年3月期 11,551百万円 (△0.7%) 2025年3月期 11,633百万円 (△1.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	296.96	—	7.3	9.3	17.6
2025年3月期	257.67	—	6.7	8.5	17.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	151,051	134,749	88.3	4,186.12
2025年3月期	145,734	128,383	87.2	3,990.74

(参考) 自己資本 2026年3月期 133,325百万円 2025年3月期 127,088百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	9,055	△9,960	△5,447	53,641
2025年3月期	12,170	675	△3,537	58,958

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	20.00	—	110.00	130.00	4,140	50.5	3.4
2026年3月期	—	60.00	—	120.00	180.00	5,732	60.6	4.4
2027年3月期(予想)	—	60.00	—	240.00	300.00		98.5	

※ 2027年3月期の期末配当金の内訳 普通配当120円00銭、記念配当120円00銭
 詳細は、2026年5月13日開示の「創業60周年記念配当実施のお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,363	6.7	5,145	0.7	6,376	7.8	4,675	13.3	147.95
通期	69,232	3.4	11,251	△4.5	13,157	△4.4	9,548	1.0	304.57

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) Ariake U.S.A., Inc.、除外 1社 (社名) 日照有明食品有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	32,808,683株	2025年3月期	32,808,683株
2026年3月期	959,149株	2025年3月期	960,014株
2026年3月期	31,849,304株	2025年3月期	31,848,747株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	48,207	1.4	8,210	5.5	10,094	15.8	7,225	13.2
2025年3月期	47,520	6.3	7,780	31.3	8,718	10.1	6,380	14.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	226.88	—
2025年3月期	200.35	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	121,108	109,351	90.3	3,433.37
2025年3月期	120,626	107,605	89.2	3,378.65

(参考) 自己資本 2026年3月期 109,351百万円 2025年3月期 107,605百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	23,721	4.1	4,438	△5.6	3,096	△5.2	97.98
通期	49,100	1.9	8,880	△12.0	6,197	△14.2	197.68

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結貸借対照表に関する注記)	13
(連結損益計算書に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(連結業績)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
2026年3月期	66,957	11,782	13,757	9,458	296円96銭
2025年3月期	65,400	11,117	12,001	8,206	257円67銭
前期比	2.4%	6.0%	14.6%	15.3%	—

(単体業績)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2026年3月期	48,207	8,210	10,094	7,225	226円88銭
2025年3月期	47,520	7,780	8,718	6,380	200円35銭
前期比	1.4%	5.5%	15.8%	13.2%	—

当連結会計年度におけるわが国経済は、地政学リスクの更なる高まりや各国の政治動向に関連した為替相場やエネルギー価格の変動など、依然として不安定な状況が続きました。特に国内の食品業界におきましては、物流費や人件費の増加に加え、エネルギーコストや輸入原材料の高騰が継続しました。長引く物価の高止まりを背景に、実質賃金の伸びが物価上昇に追いつかない中で、消費者の生活防衛意識は一段と高まり、購買行動における節約志向が鮮明となった1年でした。

このような経営環境下、当社グループでは、中長期経営計画の達成に向け、グローバルエンタープライズとして、また、天然調味料におけるリーディングカンパニーとして顧客ニーズを先取りし、全世界の既存事業の拡充と、製造の効率化やコストダウン、利益改善に努めながら、更なる「食の安全」「健康」「おいしさ」を追求してきました。

その結果、当連結会計年度の経営成績は以下のとおりとなりました。

当社（アリアケジャパン(株)）の売上高は、顧客第一の姿勢を貫いて拡販に努め、前期比1.4%増（687百万円増）の48,207百万円となりました。

連結売上高に関しましては、子会社の売上が前期比4.9%増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、66,957百万円（前期比1,556百万円増加）となり、前期比2.4%の増加となりました。

当社の営業利益は、原材料及び包材の高騰の影響もありましたが、売上高の増加及びコストダウン等により営業利益が前期比で430百万円増加（5.5%増加）の8,210百万円となりました。

連結営業利益は11,782百万円で、前期比で665百万円の増加（6.0%増加）となりました。

当社の経常利益は、主に前期に比し為替差益が339百万円増加したこと等により、前期比で1,375百万円増加（15.8%増加）の10,094百万円となりました。

連結経常利益は、13,757百万円（前期比1,755百万円増加）と、前期比で14.6%増加しました。

また、当社の当期純利益は7,225百万円（前期比844百万円増加）と、前期比で13.2%増加しました。

親会社株主に帰属する当期純利益は9,458百万円（前期比1,251百万円増加）と、前期比で15.3%増加しました。

なお、単一セグメントのため、セグメントの業績は記載しておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は80,766百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,339百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が5,317百万円減少したこと、及び原材料及び貯蔵品が1,306百万円増加したことによるものであります。固定資産は70,284百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,656百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1,172百万円増加し、投資有価証券が7,571百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、151,051百万円となり前連結会計年度末に比べ5,316百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は9,745百万円となり、前連結会計年度末に比べ965百万円減少いたしました。これは主にその他が647百万円減少したこと、及び支払手形及び買掛金が443百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は6,555百万円となり、前連結会計年度末に比べ83百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が267百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、16,301百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,049百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は134,749百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,366百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益9,458百万円及び剰余金の配当5,414百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は88.3%（前連結会計年度末は87.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が13,690百万円（前期比13.1%増加）と増加しており、投資有価証券の取得及び配当金の支払による支出等により、当連結会計年度末には資金残高は53,641百万円となり、前連結会計年度末より5,317百万円減少（9.0%減少）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前当期純利益が13,690百万円（前期比1,589百万円増加）と増加し、減価償却費2,243百万円を計上及び棚卸資産の増加が832百万円、売上債権の増加が475百万円等により9,055百万円（前期比3,115百万円の収入減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、設備投資2,312百万円（前期比1,364百万円支出増）、投資有価証券の取得による支出7,586百万円等により9,960百万円（前期比10,636百万円の支出増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5,447百万円（前期比1,910百万円の支出増）となりました。これは主に配当金の支払5,413百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	87.9	87.7	87.2	87.2	88.3
時価ベースの 自己資本比率 (%)	137.8	123.1	122.6	135.1	118.1
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	1,334.9	1,111.6	2,102,748.6	233,762.0	12,220.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

(連結業績の見通し)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
2027年3月期	69,232	11,251	13,157	9,548	304円57銭
2026年3月期	66,957	11,782	13,757	9,458	296円96銭
当期比	3.4%	△4.5%	△4.4%	1.0%	—

(単体業績の見通し)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2027年3月期	49,100	7,600	8,880	6,197	197円68銭
2026年3月期	48,207	8,210	10,094	7,225	226円88銭
当期比	1.9%	△7.4%	△12.0%	△14.2%	—

経済活動全般は、不安定な国際情勢を起因とした資源高の影響からなる物価上昇や円安傾向は引き続き続くものと予想しております。

その中で当社グループは、世界的な天然調味料の需要拡大、及び当社の国際市場浸透を図って、10年以上前から全世界で200億円を超える大型設備投資を実施してまいりました。これら国内外の設備投資の果実は着実に実現しています。2026年3月期の単体の売上高は48,207百万円と、2016年3月期(34,479百万円)から約40%増加、連結売上高は66,957百万円と、2016年3月期(46,404百万円)から約44%増加しております。

また、利益面でも設備投資に伴う減価償却の増加を吸収して順調に伸びており、2026年3月期の当社の当期純利益は7,225百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は9,458百万円となっております。次期もまた当社グループの独自技術と最新設備を最大限に活用し、上記の特色を生かして安定的な収益を確保すべく、全力を尽くします。

このような環境の中、翌連結会計年度(2027年3月期)につきまして、国内市場では顧客の嗜好や業態の変化を読み取り、新たな製品開発と市場開拓を行い、さらなるシェア・アップを図ってまいります。

また、更なる拡販が期待できる中国はじめ台湾市場での加工メーカー向け販売強化、インドネシアから日本への原料供給と同国市場の販売強化を図ってまいります。

欧州においては、欧州圏の開発製品の投入による売上強化、および、日本への原料供給強化に取り組んでまいります。

地政学リスクの高まりにより厳しい経営環境が続くものと予想されますが、上述の施策を着実に実行し、2027年3月期においては更なる成長を目指す計画であります。

このような環境の中、翌連結会計年度(2027年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高69,232百万円(前年同期比3.4%増)、営業利益11,251百万円(同4.5%減)、経常利益13,157百万円(同4.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益9,548百万円(同1.0%増)を予想しております。

なお、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1ユーロ=184.33円、1中国元=22.36円、1台湾ドル=4.98円、1インドネシアルピア=0.0094円を想定しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の中東情勢等の影響など、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,958,861	53,641,383
受取手形及び売掛金	12,800,729	13,521,507
商品及び製品	5,527,234	5,402,173
仕掛品	1,571,066	1,567,086
原材料及び貯蔵品	4,590,992	5,897,684
未収入金	14,908	7,827
その他	643,882	730,316
貸倒引当金	△1,182	△1,185
流動資産合計	84,106,492	80,766,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,873,512	28,013,117
減価償却累計額	△17,065,787	△18,165,689
建物及び構築物 (純額)	9,807,724	9,847,427
機械装置及び運搬具	35,195,565	37,772,862
減価償却累計額	△26,302,238	△28,030,064
機械装置及び運搬具 (純額)	8,893,326	9,742,798
土地	4,784,203	4,823,904
リース資産	112,153	112,184
減価償却累計額	△90,770	△97,862
リース資産 (純額)	21,383	14,322
建設仮勘定	1,054,952	1,290,518
その他	1,655,410	1,706,323
減価償却累計額	△1,413,780	△1,449,669
その他 (純額)	241,630	256,653
有形固定資産合計	24,803,220	25,975,624
無形固定資産		
その他	124,909	110,223
無形固定資産合計	124,909	110,223
投資その他の資産		
投資有価証券	32,989,117	40,560,621
長期貸付金	439,597	498,064
投資不動産 (純額)	147,449	147,158
繰延税金資産	16,750	25,205
その他	3,296,402	3,211,105
貸倒引当金	△189,129	△243,129
投資その他の資産合計	36,700,187	44,199,026
固定資産合計	61,628,317	70,284,874
資産合計	145,734,809	151,051,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,770,147	4,327,066
電子記録債務	941,493	804,588
リース債務	8,268	4,746
未払法人税等	1,813,950	2,071,724
賞与引当金	377,260	394,550
役員賞与引当金	43,200	33,200
その他	2,757,462	2,110,060
流動負債合計	10,711,784	9,745,937
固定負債		
リース債務	9,764	5,020
繰延税金負債	5,082,916	5,343,767
長期未払金	—	69,166
役員退職慰労引当金	112,285	—
退職給付に係る負債	1,243,178	975,322
その他	191,385	162,535
固定負債合計	6,639,530	6,555,812
負債合計	17,351,314	16,301,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,095,096	7,095,096
資本剰余金	7,964,413	7,969,805
利益剰余金	97,741,165	101,784,944
自己株式	△2,045,220	△2,044,789
株主資本合計	110,755,454	114,805,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,337,055	8,265,471
為替換算調整勘定	7,868,716	10,014,982
退職給付に係る調整累計額	138,581	240,462
その他の包括利益累計額合計	16,344,353	18,520,916
非支配株主持分	1,283,686	1,423,944
純資産合計	128,383,495	134,749,918
負債純資産合計	145,734,809	151,051,667

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	65,400,887	66,957,024
売上原価	45,675,608	46,381,693
売上総利益	19,725,279	20,575,331
販売費及び一般管理費	8,607,840	8,792,470
営業利益	11,117,439	11,782,860
営業外収益		
受取利息及び配当金	825,695	938,947
受取家賃	19,606	20,144
為替差益	101,783	764,061
その他	150,149	360,290
営業外収益合計	1,097,234	2,083,443
営業外費用		
支払利息	52	741
貸倒引当金繰入額	77,000	54,000
デリバティブ評価損	91,950	—
その他	43,874	54,212
営業外費用合計	212,876	108,953
経常利益	12,001,797	13,757,350
特別利益		
投資有価証券売却益	98,449	—
子会社清算益	—	31,444
特別利益合計	98,449	31,444
特別損失		
固定資産除却損	—	98,729
特別損失合計	—	98,729
税金等調整前当期純利益	12,100,246	13,690,065
法人税、住民税及び事業税	3,416,507	3,877,139
法人税等調整額	357,955	236,848
法人税等合計	3,774,462	4,113,988
当期純利益	8,325,784	9,576,076
非支配株主に帰属する当期純利益	119,381	117,967
親会社株主に帰属する当期純利益	8,206,402	9,458,109

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	8,325,784	9,576,076
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	933,825	△71,583
為替換算調整勘定	2,405,428	2,200,563
退職給付に係る調整額	△31,934	△153,898
その他の包括利益合計	3,307,318	1,975,081
包括利益	11,633,102	11,551,157
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	11,428,542	11,378,891
非支配株主に係る包括利益	204,560	172,265

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,095,096	7,964,413	93,038,141	△2,043,824	106,053,826
当期変動額					
剰余金の配当			△3,503,378		△3,503,378
親会社株主に帰属する当期純利益			8,206,402		8,206,402
自己株式の取得				△1,396	△1,396
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			4,703,023	△1,396	4,701,627
当期末残高	7,095,096	7,964,413	97,741,165	△2,045,220	110,755,454

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	7,403,229	5,548,467	170,516	13,122,213	1,103,198	120,279,238
当期変動額						
剰余金の配当						△3,503,378
親会社株主に帰属する当期純利益						8,206,402
自己株式の取得						△1,396
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	933,825	2,320,249	△31,934	3,222,140	180,488	3,402,628
当期変動額合計	933,825	2,320,249	△31,934	3,222,140	180,488	8,104,256
当期末残高	8,337,055	7,868,716	138,581	16,344,353	1,283,686	128,383,495

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,095,096	7,964,413	97,741,165	△2,045,220	110,755,454
当期変動額					
剰余金の配当			△5,414,330		△5,414,330
親会社株主に帰属する当期純利益			9,458,109		9,458,109
自己株式の取得				△2,151	△2,151
自己株式の処分		5,392		2,582	7,974
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		5,392	4,043,778	431	4,049,602
当期末残高	7,095,096	7,969,805	101,784,944	△2,044,789	114,805,057

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	8,337,055	7,868,716	138,581	16,344,353	1,283,686	128,383,495
当期変動額						
剰余金の配当						△5,414,330
親会社株主に帰属する当期純利益						9,458,109
自己株式の取得						△2,151
自己株式の処分						7,974
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△71,583	2,146,265	101,880	2,176,562	140,258	2,316,820
当期変動額合計	△71,583	2,146,265	101,880	2,176,562	140,258	6,366,423
当期末残高	8,265,471	10,014,982	240,462	18,520,916	1,423,944	134,749,918

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	12,100,246	13,690,065
減価償却費	2,145,301	2,243,472
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	77,000	54,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	28,535	△165,885
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	325	△112,285
長期末払金の増減額 (△は減少)	—	69,166
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,000	△10,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,066	15,593
受取利息及び受取配当金	△825,695	△938,947
支払利息	52	741
為替差損益 (△は益)	98,545	△416,674
デリバティブ評価損益 (△は益)	91,950	△61,483
子会社清算損益 (△は益)	—	△31,444
投資有価証券売却損益 (△は益)	△98,449	—
売上債権の増減額 (△は増加)	935,724	△475,879
棚卸資産の増減額 (△は増加)	274,037	△832,708
仕入債務の増減額 (△は減少)	△326,022	△600,719
未払消費税等の増減額 (△は減少)	57,571	△342,331
その他の資産の増減額 (△は増加)	151,398	42,195
その他の負債の増減額 (△は減少)	126,461	△365,466
小計	14,840,049	11,761,409
利息及び配当金の受取額	818,091	893,249
利息の支払額	△52	△741
法人税等の支払額	△3,487,971	△3,598,816
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,170,116	9,055,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	745,300	—
有価証券の償還による収入	1,000,000	—
有形固定資産の取得による支出	△947,834	△2,312,044
無形固定資産の取得による支出	△16,809	△2,427
投資有価証券の取得による支出	△4,024,119	△7,586,719
投資有価証券の売却による収入	4,132,927	—
貸付けによる支出	△215,000	△60,800
貸付金の回収による収入	1,006	1,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	675,469	△9,960,916
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,396	△2,151
自己株式の売却による収入	—	7,974
配当金の支払額	△3,503,114	△5,413,206
非支配株主への配当金の支払額	△24,072	△32,007
その他	△8,438	△8,196
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,537,021	△5,447,586
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,202,070	1,028,027
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,510,636	△5,325,374
現金及び現金同等物の期首残高	48,448,225	58,958,861
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	7,895
現金及び現金同等物の期末残高	58,958,861	53,641,383

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

※1 非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
投資有価証券(株式)	16,172千円	16,172千円

※2 投資不動産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
投資不動産の減価償却累計額	28,188千円	28,478千円

※3 受取手形及び売掛金のうち、顧客との契約から生じた債権の金額は、それぞれ以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
受取手形	199,795千円	177,511千円
売掛金	12,600,933	13,343,996

(連結損益計算書に関する注記)

※1 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益の金額は、連結財務諸表「注記事項（収益認識関係）1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報」に記載しております。

※2 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損が売上原価に含まれておりません。

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
△8,157千円	33,480千円

※3 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
給与・賞与	1,320,035千円	1,447,820千円
荷造運搬費	3,758,980	3,751,436
減価償却費	74,566	78,718
賞与引当金繰入額	63,932	67,449
役員賞与引当金繰入額	43,200	33,200
退職給付費用	20,129	8,102
役員退職慰労引当金繰入額	10,000	—

※4 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
一般管理費	499,289千円	510,397千円
当期製造費用	19,581	22,048

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの事業は、報告セグメントの集約基準に沿い、「各種天然調味料の製造、販売事業」に集約されます。従いまして、天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	中国	アジア（中国を除く）	合計
47,760,305	7,272,957	6,542,565	3,825,059	65,400,887

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	欧州（ベルギーを除く）	ベルギー	アジア	合計
11,006,867	2,811,929	6,314,566	4,669,856	24,803,220

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	中国	アジア（中国を除く）	合計
48,456,242	8,461,448	6,246,914	3,792,419	66,957,024

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	欧州（ベルギー、フランスを除く）	ベルギー	フランス	アジア他	合計
11,559,354	558,545	6,824,104	2,655,837	4,377,782	25,975,624

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	3,990.74円	4,186.12円
1株当たり当期純利益	257.67円	296.96円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	8,206,402	9,458,109
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	8,206,402	9,458,109
期中平均株式数(千株)	31,848	31,849

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2026年5月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の拡充を図るとともに、資本効率の向上を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

2. 自己株式の取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得しうる株式の総数 | 100万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合: 3.14%) |
| (3) 株式の取得価格の総額 | 60億円(上限) |
| (4) 取得する期間 | 2026年5月14日～2027年5月12日 |